

魂を揺さぶる遠藤彰子の巨大画を

山形美術館で体感せよ







武蔵野美術大学名誉教授で美術団体・二紀会を中心に活動 する洋画家・遠藤彰子(1947-)は、「人間の存在」や「今生き ている実感」をテーマに制作を続けています。1989年の《み 面を覆うような巨大画へと展開しています。2014年紫綬褒 章を受章、23年には毎日芸術賞を受賞し、今後のさらなる活 躍が期待される作家です。19年、21年に引き続き、本年も山 形県総合美術展洋画部門の審査員を務めていただきます。

本展では、初期の「楽園」シリーズ、作家として飛躍する きっかけとなった「街」シリーズ、全長7粒を超える作品を含 む「大作」シリーズなど、遠藤彰子の代表的な油彩作品のほ か、山形をテーマとした最新作を初公開します。さらに立体 作品や新聞連載小説の挿画などを加え、約80点を紹介しま す。遠藤彰子の広範な活動の軌跡をお楽しみください。





《雪・星ふりしきる》2020年





関連イベント

遠藤彰子講演会

日時:7月15日(土)14時-

場所:3階ホール

※先着80人(要観覧料、当日受付で整理券を配布します)

●遠藤彰子ギャラリートーク

日時:7月16日(日)11時-場所:2階展示室(要観覧料)

●担当学芸員によるイチ推しトーク

日時:7月27日、8月3日、10日、17日、24日 (各木曜日) 11時-

場所:2階展示室(要観覧料)

ナイトミュージアム ,「トンユーン,ム 黒木あるじと夜の美術館をゆく

日時:7月29日(土)

18時美術館前集合、18時30分開始

参加料:一人1000円

ナビゲーター:黒木あるじ(怪談作家) ※事前申し込み(先着20人、中学生以下保護者同伴)

遠藤彰子芸術道場

日時:8月5日(土)、6日(日) ※詳細は山形美術館ホームページをご覧ください。

●かたらい鑑賞 Day

日時:8月8日(火)10時-13時

展示室内で自由に会話を楽しみながらご鑑賞いただけます。

		山形県郷土館文翔館 ●	
山形美術館		●山形メディア タワー 〇 山形市役所	
では、	↑ 大手門 パルズ	山形市立 病院済生館山形グランド ホテル団	●七日町 御殿堰
		Q1	●紅の蔵
JR 山 形 桜イワロイ ⑤ 駅 ネットホテル		ホテル ⑤ キャッスル	

Yamagata Museum of Art

〒990-0046 山形市大手町1-63 Tel.023-622-3090 Fax023-622-3145

■交通 徒歩/JR山形駅(東口)より徒歩15分

バス/山形駅前から「天童(荒谷経由)」行、「山寺」 行で約5分、美術館前下車徒歩3分 ベニちゃんバス「中心市街地」行(約15分 おき運行)で約12分、霞城公園(大手門 パルズ)前下車徒歩4分

車 /山形自動車道山形蔵王ICから西へ約15分 美術館北側の無料駐車場をご利用ください。 有料の提携駐車場はございません。

*関連イベント詳細は、山形美術館ホームページおよびSNS(Twitter、Facebook)で順次お知らせいたします。(内容を変更する場合があります)